

平成 29 年度使用教科書選定理由書

【 1 選定に係る基本方針】

本校は教育基本法及び学校教育法、その他の法令並びに学習指導要領に従い、生徒の人間として調和のとれた育成を目指し、地域や学校の実態、課程や学科の特色、生徒の心身の発達の段階及び特性等を十分考慮し、適切な教育課程を編成している。また、生徒の特性、進路等に応じた適切な教科・科目の履修ができるように、情報類型の設置、多様な教科・科目を設け生徒が自由に選択履修することができるなどの配慮も行っている。

本年度の目指す学校像を「『地域に愛され、期待に応える学校』 良好な人間関係に基づき知力・体力の向上に努め、心豊かで元気な生徒を育成する学校。さらに、教育活動の成果を礎に進路希望が実現できる学校。」とし、重点目標のひとつに「知力・体力の向上を目指す主体的学習態度の育成」を設定した。この実現のため、生徒に基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育む。その際、生徒の発達の段階を考慮し、学習習慣が確立するよう配慮も行う。これらを踏まえ、教科書の十分な調査・研究を行い、教科の主たる教材としての内容を具備し、教育上有効適切なものであり、しかも、本校生徒の実態等に即した教科書を選定する。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。